

# 高大連携・交流ガイド

2023 年度版



東京家政学院大学

*Tokyo Kasei Gakuin University*

東京家政学院大学

所在地

〒194-0292

東京都町田市相原町 2600

電話番号 042-782-9811

〒102-8341

東京都千代田区三番町 22

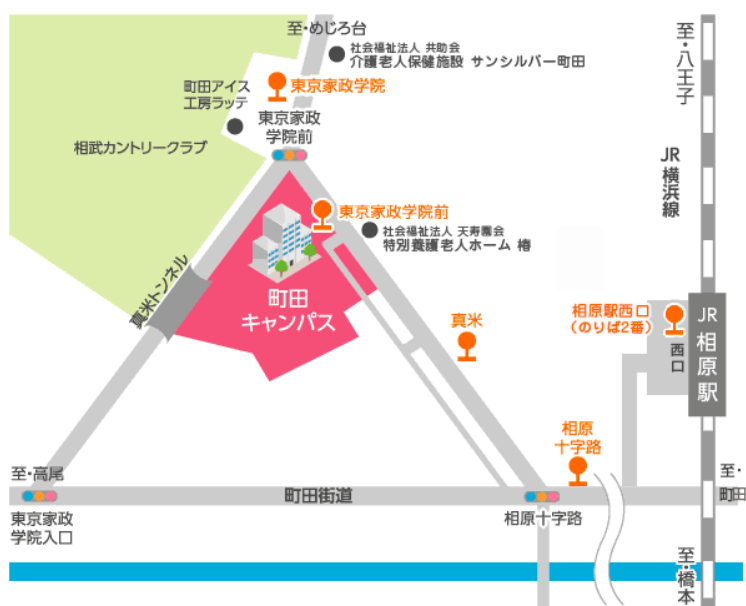
電話番号 03-3262-2257

連絡先

大学事務局

FAX 042-782-9880

### 町田キャンパス



### 三番町キャンパス



※バスの時刻はホームページ等で確認してください。

# 東京家政学院大学が推進する高大連携事業

## 趣旨

義務教育や高校教育と大学教育を連携させることで、児童・生徒・学生の「広い学力」形成の継続性をはかること、そしてキャリア形成の意識を高めることを目的にします。

さらに、大学の学びと大学生活について理解を深め、学校選択のミスマッチの防止を目指します。

「なぜ学ぶのか。」「なぜ大学に行くのか。」「どのような職業選択をするのか。」を児童・生徒・学生がより明確にするための一助となる取り組みとして進めたいと考えています。

ここでいう「高大連携」は小学校・中学校・高等学校・特別支援学校・大学との連携総体を指します。

## 基本方針

高大連携の在り方は多様であり、継続的に進めるためには相互の可能な範囲での連携が重要であると考えます。次の点を大切にしたい高大連携を進めます。

- (1) 教育を軸とした高校等と大学の交流・連携
- (2) 児童・生徒・学生の学校選択・キャリア形成に資する活動
- (3) 本学を中心とした地域の高校等との連携

## 連携・交流のスタイル

### ・協定締結学校との連携・交流

聴講生受入れ

インターンシップの受け入れ

相互授業の乗り入れ(出張講義・出張授業・学生参加)

高校生体験プログラム(夏季休業中等)

大学施設の活用

教員研修(研修会講師派遣)

共同研究・イベントの実施

協定締結校協議会の開催

その他

### ・一般高校(小学校・中学校等含む)との連携・交流

出張講義(学生参加)

大学体験

インターンシップの受け入れ

教員研修(研修会講師派遣)

その他

• 協定締結学校等の一覧 19 学校 (2023 年 4 月 現在)

東京家政学院高等学校

東京都立町田総合高等学校

東京都立忍岡高等学校

神奈川県立相原高等学校

神奈川県立橋本高等学校

神奈川県立相模原城山高等学校

川崎市立川崎高等学校

神奈川県立相模田名高等学校

神奈川県立上鶴間高等学校

私立光明学園相模原高等学校

八王子市立梶田中学校

八王子市立横山第一小学校

東京都立町田の丘学園

東京都立山崎高等学校

神奈川県立愛川高等学校

神奈川県立津久井高等学校

神奈川県立麻生総合高等学校

LCA 国際学園

神田女学園中学校高等学校

神奈川県教育委員会 生徒学習活動コンソーシアム (平成28年12月14日)

海外連携校

## ★高校等と大学との連携でどのようなことができるか

### ☆児童・生徒に対して

#### ①出前授業

回数・・・1回の講座又は連続講座

内容・・・一般教養としての講義、専門的な講義、分かりやすいテーマを提示し、興味・関心を高める講義、高校の授業を深化させた内容、継続的に授業に入り基礎学力の形成を援助する講義等

#### ②課題研究・発展学習(新学習指導要領の探究科目)

調査方法・研究方法・研究計画・まとめや発表の方法・仕方等のアドバイス

大学・研究所等の専門機関への紹介等

#### ③高校独自の分野別説明会の設定協力

#### ④インターンシップ・大学体験（研究室からの交流・・・課題研究についての相談等）

#### ⑤大学施設を活用した授業(夏季特別講座等)

#### ⑥イベント参加

### ☆大学生に対して

#### ①授業補助・・・家庭科実習の補助、学校教育活動の補助

#### ②部活動補助

#### ③プレ実習(2,3年次を主として)教育実習事前体験等

#### ④ボランティア活動

#### ⑤授業見学

### ☆先生に対して

#### ①各教科・科目の深化のための協力(先端の学問的内容等の提示)

#### ②共同授業研究・・・若手教員への指導・援助

#### ③高校の教科・科目の設計・運営(カリキュラム検討支援)

#### ④教員研修への講師派遣

#### ⑤施設の活用(図書館等)

#### ⑥学部・学科説明（入試・広報）

#### ⑦教育委員会主催の各種教員研修会

### ☆大学教員に対して

#### ①学習指導方法の検討(特に初年次教育)

#### ②授業見学による基礎学力の確認

#### ③学習指導要領の改訂に伴う探究活動の援助

#### ④高校の教科・科目の理解(カリキュラム構造等)

★過去の実践事例(抜粋)から

学校運営協議会委員 5校  
インクルーシブ 橋本高校 上鶴間高校  
大学訪問・体験 市立川崎高校 町田総合高校 津久井高校 LCA 国際学園  
授業見学 橋本高校 城山高校 相模原市立旭中学校  
出前授業 「探究の時間」 市立川崎高校 座間高校 津久井高校 藤沢西高校  
麻生総合高校 山崎高校 平塚中等 小田原高校  
横浜清陵高校  
グループ研究の指導 大和高校  
研究発表会 町田総合高校 相模原総合高校 若葉総合高校 等  
高校生講座「森のようちえん」 相模原総合高校 城山高校 市立川崎高校 生徒参加  
理科実験教室  
学生との交流 八王子市立横山第一小学校 他  
学長と家庭科教員懇談会 5校 7名の参加  
その他・・・教育実習の受け入れ 高校の授業企画 研究アンケートの依頼  
課題研究発表会  
参加 光明学園相模原高校 相模原総合高校 愛川高校 津久井高校 麻生総合高校  
東京家政学院大学 児童学科・生活デザイン学科  
ミニ講演 東京家政学院大学 鷹野 景子学長  
「学びと経験の拠点としての大学」  
連携校と大学の協議会 13校 15名参加 (2022年度)  
講演 学校法人 東京家政学院大学 吉武 博通 理事長  
「激動の時代の学校教育の役割と課題」  
資料  
協議会での研究協議 「見えない学力の育て方」 本学 廣江 彰 学長  
「中学校のアクティブ・ラーニングの現状と課題」 梶田中校長  
「総合学習の取り組み」 光明学園相模原 進路副部長  
「子どものころを持ったおとな」になる  
「問いを立てる」力を磨け一本学名誉教授 廣江彰 先生  
「コロナ禍における高校生大学生のストレスとところのケア」  
児童学科 柳瀬洋美 先生  
教員対象研修会 相模原総合高校 相模田名高校 光明学園相模原高校  
小学校、中学校、高校への授業見学・授業補助・学生ボランティア活動・留学生交流  
家庭科授業へのサポート、探究活動サポート等

★総合的な探究の時間—課題研究のために—(参考)

探究を進めるための基本的テーマ

- ①「学ぶとは・学びの本質」
- ②「何のために学ぶのか」
- ③「学び方を学ぶ」
- ④「学びと世界」

課題研究を進めるために

- ⑤「問いの立て方」
- ⑥「調べる・調べ方」
- ⑦「まとめる・まとめ方」

探究のスタート

- ⑧「発表し人から学ぶ」
- ⑨「論文の作り方」
- ⑩「発表するために-パワポの作り方」
- ⑪「発表の時に」

★お申し込みについて

期 間 2023年4月1日～2024年3月31日

申 込 ①FAX 又はメールにて大学にご連絡ください。

送付先 大学事務局 FAX 042-782-9880

②担当より折り返しお電話又はメールをさせていただきます。

大学の業務日程等の関係でご希望に対応できない場合もあります。

ご理解いただきたいと思います。

講 義 貴校の授業時間に対応します。

経 費 大学で対応します。遠距離の場合についてはご相談させていただきます。

書 類 ①大学より高校へ FAX 又はメールでご連絡します。

②高校等からは学長宛の依頼状をお送りください。(必要な時にご連絡します)

その他 資料・機材等については、後日ご相談させていただきます。

問合せ 042-782-9843(直通) FAX 042-782-9880 学術・社会連携室

東京家政学院大学

## 高校等と大学の連携・交流事業申し込み用紙

### 基礎情報

学校名		担当の先生	
電話番号		メール・FAX	

### 希望される活動

○印をしてください。

科目聴講生受入れ		インターンシップ		出張講義・出張授業	
高校生体験プログラム		大学施設の活用		教員研修 (研修会講師派遣)	
共同研究・イベント		大学体験 (図書館体験)		高校の教科・科目 の設計・運営	
学部・学科説明 (入試・広報)					

### 企画内容

企画のテーマ	
趣 旨	
希望日時	月            日 (    )        :    ~        : 月            日 (    )        :    ~        :
場 所	
対象学年・年次、人数	(            ) 学年・年次        (            ) 名
その他(何でも)	

送付先 大学事務局 FAX 042-782-9880